

平成25年度 ニシン漁獲物調査速報(4)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

2月8日に東しゃこたん漁業協同組合(古平地区)の沖合刺し網の水揚げ物より標本を採集し、後志北部水産指導所と共同で生物測定を実施しましたので結果を報告します。東しゃこたん漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

水揚げされた銘柄は18入と15入で、大半が15入でした。測定結果より概算されるこの日の漁獲は7,053kg(20,523尾)となりました。魚体の平均体重は343.7gと大型でした。

2. メスの完熟率(表1)

15入では測定したメス16尾のうち、11尾が完熟、5尾が産卵後(ヌケ)、18入ではメス13尾のうち10尾が完熟、3尾が未熟でした。*メスの産卵後個体はいずれも尾叉長31cm以上の5~7年魚でした。

3. 年齢別尾叉長組成(図1)

尾叉長組成のモード(最頻値)は30cm台でした。年齢別には5年魚(2009年生まれ)が60%を占め、5年魚の割合は前回調査(1月23日;速報(1))の73%より下がりました。

表1 銘柄別ニシン漁獲・測定結果

銘柄	18入れ	15入れ	—	—	—	合計
漁獲重量(kg)	29.50	7,023.44				7,052.9
漁獲尾数	108	20,415				20,523
測定尾数	36	30				66
測定尾数(精密)	36	30				66
平均尾叉長(mm)	286	306				306.3
平均体重(g)	273	344				343.7
雌の比率	0.36	0.53				0.53
完熟率*	0.77	0.69				0.69

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの割合

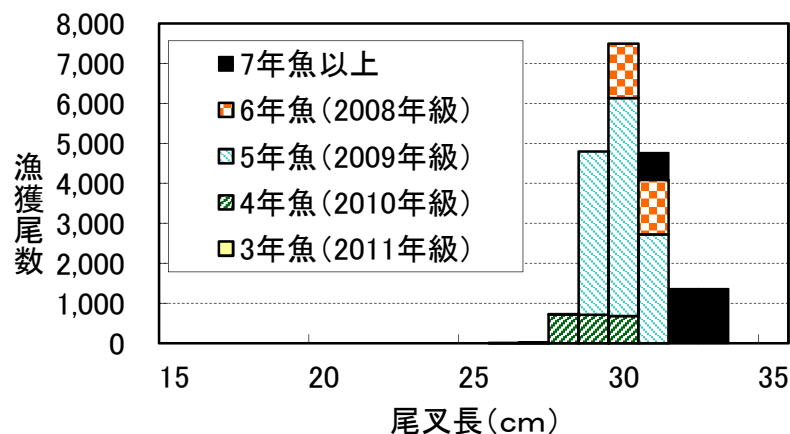


図1 2014年2月8日古平地区 年齢別尾叉長組成